

(別紙様式 1)

令和 4 年 4 月 1 日

実施計画書

文部科学省初等中等教育局長 殿

住所 新潟県新潟市中央区新光町 4 番地 1

管理機関名 新潟県教育委員会

代表者名 佐野 哲郎

1 管理機関

①管理機関 (市区町村・都道府県)

ふりがな	いといがわし
管理機関名	糸魚川市
代表者職名	市長
代表者職名	米田 徹

②管理機関 (産業界) ※ 2 団体以上ある場合は、適宜、欄を追加して記入してください。

ふりがな	かぶしきがいしゃのうすいしょうてん
管理機関名	株式会社能水商店
代表者職名	代表取締役
代表者氏名	松本 将史

③管理機関 (学校設置者)

ふりがな	にいがたけんきょういくいいんかい
管理機関名	新潟県教育委員会
代表者職名	教育長
代表者職名	佐野 哲郎

2 指定校名

学校名 新潟県立海洋高等学校

学校長名 増田 てつ志

3 事業名

未来を担う海洋・水産プロフェッショナル人材育成システムの構築

4 事業概要

未来を担う海洋リーダーを育成する教育システムを、地元糸魚川市と能生地域の漁業・水産加工・観光・ICT等の関連企業等と、海洋高等学校が連携して、構築する。

- ICTを活用した設備によるチョウザメ、アカムツ (ノドグロ) などの養殖、魚肉やキャビアなどの生産加工と商品開発、及び新潟海洋高校アンテナショップ「能水商店」におけるOMOの実践により、海洋・水産業のDXと6次産業化に対応できる力を育成する。

- 地域の観光資源を活かした誘客宣伝やマリンスポーツイベントの企画・運営等に取り組み、地域の課題解決に向けた活性化プラン構想をつくとともに、具体的な実践をとおし、地方創生を牽引できる力を育成する。
- 指定2年目からは、SDGsの持続可能な社会づくりの視点も取り入れ、専門高校が将来に渡り地域の活況創出の核となり続けることを目指す。

5 学校設定教科・科目の開設，教育課程の特例の活用（□で囲むこと）

- ア 学校設定教科・科目を開設している
- イ 教育課程の特例の活用している

6 事業の実施期間 契約日～令和5年3月31日

7 令和4年度の実施計画

(1) 生徒の学習活動

① ICT活用

<1学年>「海洋情報技術」

- ICT活用の基礎学習

<2・3学年>「総合実習」「課題研究」

- チョウザメ養殖における雌雄判別PCR検査及び個体識別飼育（資源育成コース）
- HACCP実習における衛生管理記録のペーパーレス化（食品科学コース）
- 乗船実習中の普通教科オンライン授業（海洋技術コース）
- 水中ドローンによる測量（海洋創造コース） 等

② 6次産業化学習と地域理解

<1学年>「地域探究」

- 地域理解（自然・文化・産業等の市勢俯瞰）
- 水産業における6次産業化学習
- 起業学習・校内ビジネスコンテスト実施（糸魚川信用組合まちづくり推進室出前授業）
- 働きながら町を知るインターンシップ（地元企業）
- マリンスポーツ関連授業（集中実習・観光誘客・ワークショップ）
- 水産加工実習（鮭の1次加工）

<2・3学年>「総合実習」「課題研究」

- 保安林の保護育成（海洋創造コース）
- チョウザメ・イトウの養殖魚の加工・販売、アカムツ（トグロ）種苗生産（資源育成コース）
- 閉鎖循環式の水産養殖と水耕栽培「アクアポニックス」試験プラント運用（資源育成コース）
- 持続可能な鮭増殖事業に関する研究（資源育成コース）
- にいがた鮭の魚醤「最後の一滴」関連商品開発（食品科学コース）
- マリンスポーツイベントの企画運営準備（海洋創造コース） 等

③ 新潟海洋高校アンテナショップ「能水商店」におけるOMO（Online Merges with Offline）の実践

<2・3学年>

- 実店舗とECサイト運営の連動、店舗アプリやSNSを利用した宣伝誘客（食品科学コース）
- 実習漁獲物のオンライン販売・D2Cビジネス（海洋技術コース）

- 「アクアポニックス」水槽展示と野菜・観賞魚販売（食品科学・資源育成コース）
- 各種販売イベントの企画・運営（食品科学・資源育成コース）
- (2) 産業実務家教員による講義・実習
 - 清水 靖博（株式会社能生町観光物産センター・取締役本部長）
1年「地域探究」、2・3年「総合実習」「課題研究」において、地域理解、道の駅イベント企画運営等に関する講義・実習指導。（年間60時間程度）
 - 石田 寿文（株式会社能水商店・開発営業部長）
1年「地域探究」、3年「課題研究」（食品科学コース）のなかで、地域理解、商品開発実習指導。（年間60時間程度）
- (3) 主な連携機関

連携先	授業・実習内容
(株) 能水商店	商品開発、海洋高校アンテナショップ「能水商店」におけるOMO
(株) グローバルアセットモーションズ	実習漁獲物のオンライン販売、能水商店におけるOMO
(有) SKフロンティア	チョウザメ・イトウの養殖
(公財) マリンスポーツ財団	マリンスポーツイベント企画運営
糸魚川信用組合	学校設定科目「地域探究」における地域理解学習及びビジネスプランコンテスト支援

<添付資料>

- ・令和4年度教育課程表

8 事業実施体制

意思決定機関の体制（マイスター・ハイスクール運営委員会）

氏名	所属・職
増田 てつ志	新潟県立海洋高等学校・校長
米田 徹	糸魚川市・市長
松本 将史	株式会社能水商店・代表取締役
池亀 郁雄	株式会社能生町観光物産センター・代表取締役社長
佐野 哲郎	新潟県教育委員会・教育長
大貫 慶一	能生商工会・会長
渡邊 武	糸魚川信用組合営業推進室・室長

事業実行機関の構成（マイスター・ハイスクール事業推進委員会）

氏名	所属・職
松本 将史	マイスター・ハイスクールCEO
増田 てつ志	新潟県立海洋高等学校・校長
磯野 豊	糸魚川市教育委員会こども課・課長
清水 靖博	株式会社能生町観光物産センター・取締役本部長
渋谷 一正	有限会社SKフロンティア・代表取締役
田村 正人	公益財団法人マリンスポーツ財団・事業部 事業課長
齋藤 浩	能生海岸管理組合・組合長
磯谷 光一	上越漁業協同組合・組合長
齋藤 雄司	能生内水面漁業協同組合・組合長
小田嶋 大	糸魚川信用組合能生支店・店長

10 知的財産権の帰属

※いずれかに○を付すこと。なお，1. を選択する場合，契約締結時に所定様式の提出が必要となるので留意すること。

(○) 1. 知的財産権は受託者に帰属することを希望する。

() 2. 知的財産権は全て文部科学省に譲渡する。

11 再委託の有無

再委託業務の有無 有 ・ (無)

12 所要経費

別添のとおり

※課税・免税事業者： 課税事業者・免税事業者 (□で囲むこと)